

---

# 真夏の桜

いきょうちゃん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

真夏の桜

### 【コード】

N1996Z

### 【作者名】

いきようちゃん

### 【あらすじ】

高校一年の夏休み、5年ぶりに祖母の田舎へと遊びに行く事にした村瀬裕むらせ ゆたか。

蝉の声が降り注ぐ自然豊かな小さな村で、一人の少女と出会う。その少女と友達になった裕は、少女にあるお願いをされることになる。

それは――『昔埋めた友達の手紙を見つけて欲しい』との願い。

その少女の記憶を頼りに、裕は手紙を探す手伝いをする一夏の体験。

## 夏休み

「いい？ おばあちゃんのとこに行ったらちゃんとお手伝いするのよ！」

昨日から事あるごとに母から言われ続けている言葉を背に受け、村瀬裕は玄関せゆたかを後にした。

裕は高校一年の夏休みを利用して、久しく会っていない祖母の田舎へと遊びに行く事にした。

祖母の田舎へは自宅から電車とバスを乗り継ぎ2時間ほど掛かる。

「ばあちゃん元気かなー」

5年ぶりの再開に裕の口からは自然と言葉が漏れていた。

電車に乗ること50分。最寄りの駅へと到着した。

そしてすぐにバス停へと向いバスへと乗り込んだ。

「ふうー。このバス逃したら次は半日後だもんな。それにしても後1時間か……」

バスが進むに連れ建物がなくなり、田畑や木々の数が増えてくる。

そんな景色を見つめ、どこか懐かしさを感じながら、裕はバスの心地よい揺りかごに揺られ眠りについた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1996z/>

---

真夏の桜

2011年12月7日03時46分発行